

令和3年（2021年）12月定例会 一般質問要旨抜粋

自転車専用レーンが設置されます！

市道2号線、通城山通りはこれまで、担当課へ歩道の安全対策を直接要望し、一般質問でも何度か取り上げてきていますが、改善できていないのが現状です。特に、青葉台公園付近の歩道では、学生の通行も多く、地元住民との接触事故などもあり、数年前から安全対策の要望が絶えないところです。今後中央のゼブラゾーンを廃止し、自転車専用レーンの設置ができないか強く訴えます。

答 歩行者の安全への配慮から、市では、歩行者空間と自転車走行空間の分離について検討してまいりました。

検討した結果、旧川越街道から税務署前の通りまでの区間において、道路中央にある導流帯を撤去し、自転車通行領域を示す幅1mの矢羽根型の路面標示を車道の両端に



設置することについて、現在、朝霞警察署と協議、調整しているところです。

末期がん利用者の介護認定について

がんの終末期においては、1～2か月の間に急速に身体状況の悪化がおこり死に至ります。介護する家族は、終末期の急速な状態変化に戸惑いながら、不安の中で懸命に介護を続けています。介護認定時には元気でいられることで、要支援になった場合、身体介護を行っているにもかかわらず、全額自費となる場合や、身体状況が悪化したため区分変更申請しても身体状況の急激な変化なため追いついて行かないなど、実際に起

きています。介護認定の在り方など検討する機会を。



©KOMEITO

答 介護認定審査会委員に対しましても、介護の必要性が急激に変わる場合についての介護認定のあり方などを考えていただく機会を設けることなど検討してまいります。

その他の質問

新型コロナウイルス対策：第6波に向けての対応、ワクチン接種できない方への対応

認知症支援：もの忘れ外来設置の推進、軽度認知障害の対応